

◇メランジ調加工などカジュアル向け充実◇

山陽染工(広島県福山市)は、得意のインディゴ生地染めや抜染に加え、よりカジュアル感のある加工素材など市場ニーズを見据えた幅広い素材提案に力を入れる。

新たに打ち出すスプレnder加工は、裏から染料を塗り、表に染み出させることで表現するメランジ調が特徴。素材によって表情が異なり、トップ染め調やピンテージ感のある見え方をすることもある。カジュアル向けには、ドライタッチが特徴的な脱脂風ワッシャー加工もアピールする。そのほか、かつて手掛けていた備後緋を参考に、和柄を現代風に復刻したインディゴプリントも開発、和装や雑貨のほか、和柄のウェアなどに向けて提案する。



カジュアルな加工素材